

No. 37

ねじればね

August, 1976

昭和51年8月31日発行
編集者：後藤光男
〒591
堺市百舌鳥西之町1丁98の2
陵南団地1号棟116号
電話 堺(0722)57局7009番

日本甲虫学会
〒658 神戸市東灘区御影町天神山46
大倉正文方

ラベル印刷のあれこれ 追補(2)

後藤光男

(f)

事務用のスタンプ台で押したり騰写版用のインクで印刷したデータラベルを見受けるが、活字を1本1本拾って版組したのであるから、印刷にはやはり活版用のインクを使うべきである。活版用の印刷インクは少しく固い目で本職の印刷屋では樹脂を混入して適度の軟かさにして使用している。手刷の場合このままローラーで延ばすと乾燥が早いので少数しか印刷ができないので、溶剤によって適度の軟かさにした方が枚数も多く印刷ができ又刷上りも美しい。印刷屋から樹脂液をもらって使ってみたが、本来印刷機のローラーの摩擦熱によって更に適度の軟かさが保たれる印刷インクであるから、我々の使っている超小型ローラーでは摩擦熱が起る筈もなく乾燥が早くて失敗した。私は戦前から今尚使っている印刷インクは溶剤の混入を必要とせず適度の軟かさであるが、活字セットのインクは溶剤によって軟かくした方が使い易いので、森和雄氏のご教示を得た。溶剤はいろいろあるらしいが御教示の溶剤は、けしの種子から搾った油でポピーオイル「HOLBEIN」の名称で画材店で売っている。印刷インクが全面覆るくらい入れておいた方が印刷インクの表面は乾燥せず、必要の都度マッチ棒で掻き混ぜて適度の軟かさにした方が使い易い。

(g)

最近事務機器の各社は複写機の売込みで凌を削っていて新聞誌上によく紹介されている。現在10機種位が売出されていて乾式と湿式に分かれ、更にコピー用紙が機種指定のものか種類を問わないものに分けられる。湿式はコピーの後で消しゴムで消すことができるので、データラベルは乾式の方が適しているようである。又コピー用紙の指定機種では50kgぐらいの用紙が最高の厚さなのでデータラベルには薄すぎるから適さないようである。現在一般にA4、B4サイズのコピーができる機種が多く、大型機種ではA3までコピーができる。自分の好む厚さの用紙80～120kgをA4版に切断させて、データラベルの単片をA4版上に貼り合せて原図としコピーすればよい訳である。この場合既にM項(本誌28号3頁、1969)の縮版で述べたように何地名分も一度でコピーできるが、さしせまって使用しない地名の整理が大変なので、地名の組合せの検討が必要である。

新 入 会 員



住 所 変 更





復 活



退 会



認 定 退 会



昭和50年度収支決算書

自 昭和50年 1月 1日

至 昭和50年12月31日

収 入 の 部	支 出 の 部
会 費 1,175,400	印 刷 費 1,680,700
バックナンバー代 158,000	通 信 費 110,920
別 刷 代 26,700	消 耗 品 費 48,480
原色昆虫図鑑印税 [※] 75,089	大 会 費 25,550
雑 収 入 89,045	幹 事 会 費 1,140
前 期 繰 越 金 456,641	雑 費 4,150
	次 期 繰 越 金 109,935
計 1,980,875	計 1,980,875

※ 会報発行基金として現在までに繰入れられた印税合計 1,421,350円

特 別 会 計 収 支 計 算 書

(会 報 発 行 基 金)

昭和50年	1. 1	前 期 繰 越 金	766,628
	1.20	20万円貸付信託収益金(49.7.20~50.1.19)	6,390
	3.26	金 銭 信 託 収 益 金(49.9.26~50.3.25)	3,787
	5.20	45万円貸付信託収益金(49.11.20~50.5.19)	15,673
	7.20	20万円 " (50.1.20~50.7.19)	6,765
	9.26	金 銭 信 託 収 益 金(50.3.26~50.9.25)	4,643
	11.20	45万円貸付信託収益金(50.5.20~50.11.19)	15,673
	12.31	次 期 繰 越 金	819,559

“昆虫学評論”バックナンバー価格表

当会のバックナンバーの価格は下記のとおりです。なお、各巻の1号または2号の分冊売りはいたしません。

第 1 ~ 4 巻(分冊売りはいたしません。又第2巻第1~5号は欠号です)	全部で	5 0 0 円
第 5 巻(第1号は欠号です)		5 0 0 円
第 6 ~ 10 巻	各巻につき	1,0 0 0 円
	5巻全部では	5,0 0 0 円
第 11 ~ 15 巻	“ “ “	5,0 0 0 円
第 16 ~ 20 巻	“ “ “	5,0 0 0 円
第 21 ~ 25 巻	各巻につき	1,5 0 0 円
	“	7,5 0 0 円
第 26 ~ 28 巻	各巻につき	2,0 0 0 円
	3巻では	6,0 0 0 円

総目録：第1~10巻、第11~15巻、第16~20巻、第21~25巻をそれぞれまとめて購入される場合は、その当該目録は無料で差しあげます。送料はすべて学会で負担しますから無料です。

昆虫学評論の第30巻会費は3,000円です

印刷費・郵便料金などの値上りのため第30巻より会費を3,000円に値上げさせていただきます。なるべく早い機会に納入下さるようお願いいたします。

振替貯金口座 大阪39672 日本甲虫学会宛お振込下さい

標本用ラベルとデータラベル用極小活字や甲虫専用台紙・名札差

用意しております。 後藤までご照会下されば見本をお送りします。

本年3月26日に転宅しましたのでお知らせしましたが、かなり返送されてきました。又旧住所への郵便も今のところ転送されてきていますがいつれ差出人への返送扱となります。新住所は下記の通りですから住所録のご訂正をお願いします(後藤)

〒591 堺市百舌鳥西之町1丁98-2 陵南団地1-116 電話0722-57局7009番